

2018年3月卒業予定者の就職活動に関する調査

2017年7月1日状況 【 結果速報 】

内定獲得率は 71.7% に到達

2017/7/6

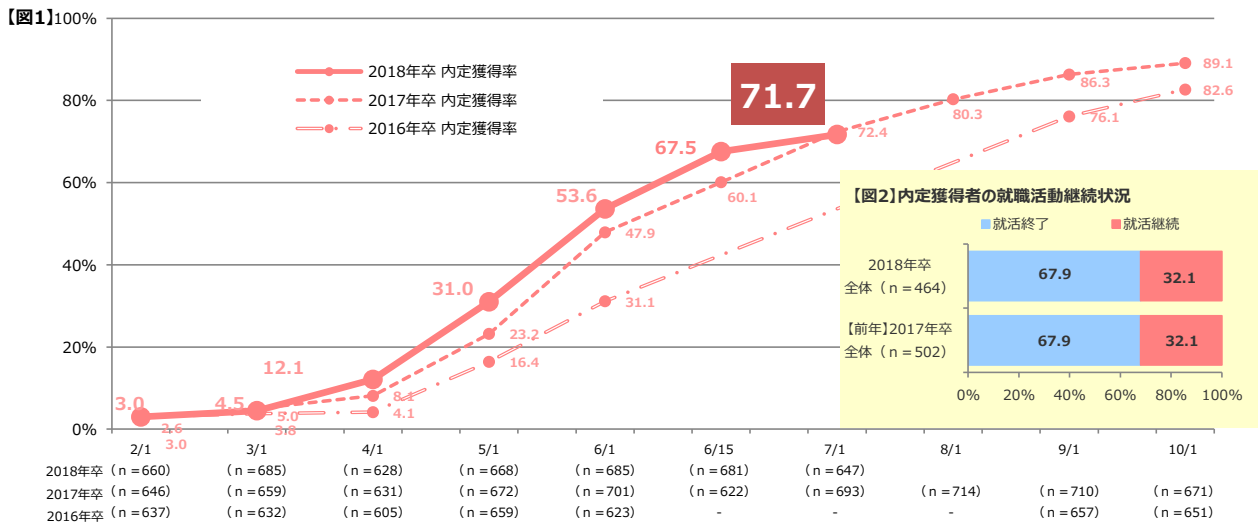
株式会社アイデム 人と仕事研究所

<内定獲得学生の動向>

内定獲得率

■ 内定獲得率は71.7%に

1社以上の内定を獲得した学生は71.7%。6月15日から半月で4.2ポイントの増加。
内定獲得者のうち、就職活動を終了させた者は67.9%に上り、前年同率となっている。

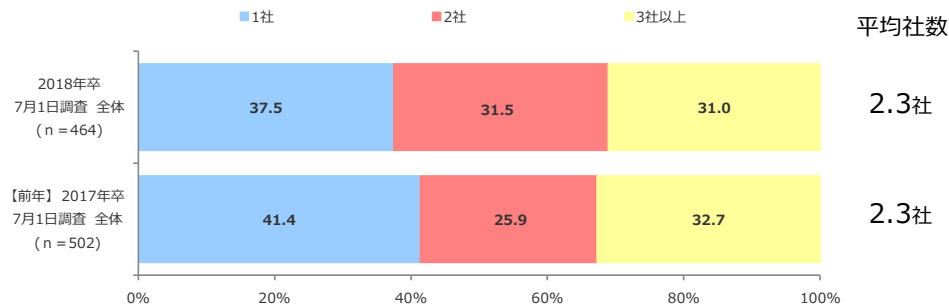


内定獲得社数

■ 平均2.3社 62.5%の学生が複数内定を獲得

平均内定獲得社数は2.3社で前年と同水準だった。
2社以上の複数内定を獲得した学生は62.5%となっている。

【図3】



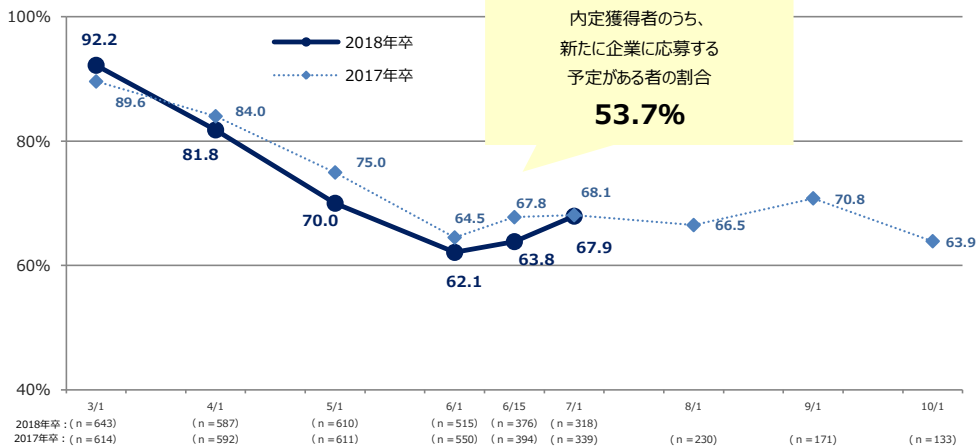
<就職活動継続中の学生の動向>

企業への新たな応募予定 ※対象：就職活動継続中の学生

■就職活動継続中の学生の67.9%が、新たに企業に応募する予定あり

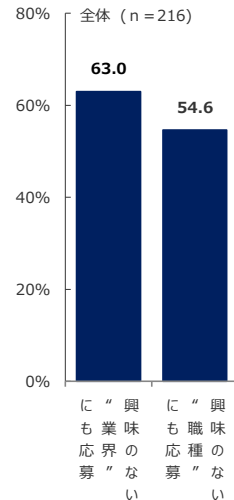
7月以降、新たに企業に応募する予定がある学生は、就職活動継続中の学生の67.9%。うち、興味がなかった“業界”や“職種”に応募意向のある学生の割合は、それぞれ63.0%、54.6%となっている。

【図4】



内定獲得者のうち、新たに企業に応募する予定がある者の割合 **53.7%**

【図5】

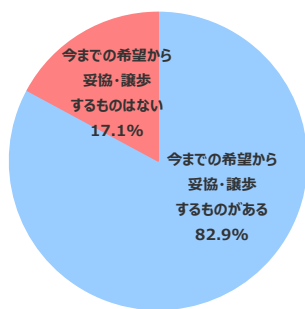


新規応募時に妥協する条件 ※対象：企業への新たな応募予定がある学生

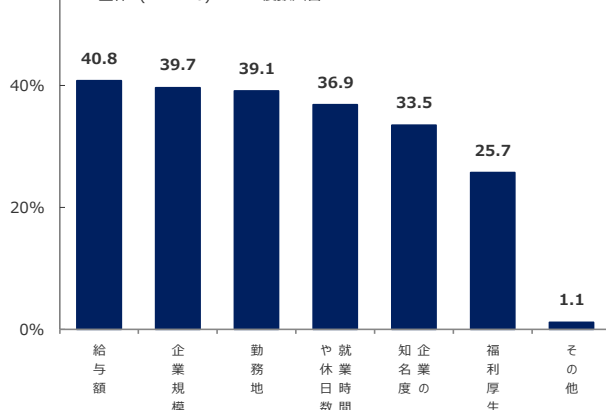
■当初の希望条件から“妥協する”82.9%

新規応募の際に、何かしらの条件（業界・職種除く）を当初の希望から妥協するとした学生は82.9%。妥協する条件は、給与額、企業規模、勤務地の順に高い。

【図6】
全体 (n=216)



【図7】
全体 (n=216) 複数回答



* 小数点以下第2位を四捨五入しているため、グラフ中の数値の合計が100.0%にならない場合があります。

- <調査目的> 2017年7月1日時点における就職活動の準備・進捗状況等から、就職活動を行なう学生の実態を明らかにすること
- <調査対象> 2018年3月卒業予定で、民間企業への就職を希望している大学4年生・大学院2年生の男女
- <調査方法> インターネット調査
- <調査期間> 2017年7月1日～3日
- <有効回答> 647名 (「JOBBRASS新卒」登録学生317名、株式会社クロス・マーケティングのアンケートモニター330名)

* 調査結果の詳細版は、**7月末頃**に発表いたします。

詳細は、**アイDEM 人と仕事研究所**のWEBサイトをご覧ください。

<https://apj.aidem.co.jp/>

人と仕事